

高知県職員NPO短期派遣研修意見交換会

日 時：平成30年2月27日（火）13：30～15：00

場 所：本町ビル3階

参加者：研修職員5名、事務局2名（研修職員1名含む）

概 要：

1 開会・オリエンテーション

自己紹介

研修概要説明

事務局から研修の目的、仕組み等について説明

2 意見交換

(1)研修の申し込みのきっかけについて

- ・今後の業務の参考になると期待して参加した。
- ・県職員以外の仕事を学んでみたい。
- ・仕事上でNPO団体と関係があり、今後の関係作り。
- ・現場での国際交流を体験したい。
- ・議会図書室の活性化が課題となっており、参考になればと思い参加した。

(2)研修を振り返って

- ・自主事業の運営を効率的に行うために、それぞれ得意な分野の業務のみを行う、分業制により運営をしている。
- ・大きい事業は実施していないが、しっかりとした組織であり、収入源もある。
- ・毎週2回勉強会を開催するなど、メンバーの意識が高い。また、年齢が高い方ほど、熱心に学び活発な活動をしている。
- ・収入源がないため、会員による寄附が重要な収入源になっている。

(3)NPOが連携・協働を進めるためには

- ・そもそもNPO自身が協働を望んでいるのかを考えてみる必要があると思う。
- ・連携が必要だと感じているNPOは、既に協働をしているはずである。
- ・NPOの方は、オリジナリティがある人が多いため、協働する必要性を感じていないのではないかな。
- ・協働・連携の良い事例を作ってみてはどうか。
- ・本事業の派遣研修をNPO同士で行い、NPOが互いのことを知ることにより連携が深まるのではないかな。
- ・行政とNPOが協働していくためには、NPO砂浜美術館のように行政とほぼ一体となって活動している事例などを紹介することが必要だと思う。

(4)研修のあり方について

- ・派遣研修参加者が少ないようであれば、NPOの活動報告を聞く場を設けた方が良いと思う。
- ・募集の際に、NPOが来て欲しい県職員、体験してほしい業務など研修内容について詳しく知りたい。
- ・NPOが行っている活動と関連のある所属の職員を研修参加者として指名できるなら、指名研修の形でも良いと思う。また、NPOが行っている活動と関連のある所属の職員が研修に参加することによって、その後のNPOとの協働に繋がりやすいと思う。
- ・指名研修の方が上司の許可を取りやすく参加はしやすくなる。また、上司の推薦を受けて研修に参加できるような形を作ってみてはどうか。
- ・具体的な目的を持ち、研修に参加するのであれば、ある程度経験を積んだ職員が研修に参加する方が良いと思う。しかし、ただ単に、経験を積ませたいことを目的とするのであれば、若手職員の方が良いと思う。
- ・3日間という研修期間は負担が大きいため、参加しづらい。半日×3回とかでも良いと思う。
- ・研修期間を柔軟に対応してはどうだろうか。
- ・活動分野ごとにいくつかメニュー（観光分野、福祉分野など）を決めて、職員が普段行っている業務に関連するNPO法人へ研修に参加しやすい募集のしかたをしてみてはどうか。もし、応募者がいなかったならば、関連する担当課へ研修に参加してもらおうよう、お願いに行くなどしてはどうか。
- ・研修は、NPOが開催するイベントに合わせて行われることが多く、ただのイベントのお手伝いのような形になってしまう。そのため、イベントの企画段階から参加したい。また、イベント時以外の普段のNPOの姿を見たり、その中で体験したい。